

星の宮幼保園における自己評価

令和4年度の本園の教育及び保育の状況またその他運営状況全般を総合的に評価し、次年度の教育及び保育に活かせるよう記入する。

・ A B C Dの4段階評価です。
(評価の欄に記入すること)

A:たいへんよい
B:よい
C:一部検討を要する
D:改善を要する

自己評価の観点	評価
1. 園の保育理念・園の保育方針・保育目標の理解について	
①園の保育理念・園の保育方針・保育目標を理解し、且つ課題を共有している	A
2. 保育について	
①一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A
②年齢別、クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A
③評価・資料(諸記録)を集積している	A
④園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A
⑤気候や子どもの活動に合わせ温度、湿度、換気、照明など配慮している	A
⑥季節の草花等を飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮している	A
⑦子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	A
⑧それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A
⑨保育についての話し合いをしている	A
⑩保育教諭自身が楽しんで保育している	A
⑪それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	A
3. 健康管理について	
①日々の園児の健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心掛けている	A
②玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A
③乳幼児突然死症候群(SIDS)や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	B
4. 行事について	
①行事の種類や実施回数は適切である	A
②行事のねらいを計画や実施に十分活かしている	A
5. 食育について	
①食育を通して子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A
②旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝えるよう工夫をしている	A
③調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A
6. 運営について	
①園長や副園長、主任、職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速	A